

授業シラバス

区分	学科	教育科目	車枠及び車体の構造	教育内容	自動車ボデーデザイン
教科名	車両構想、デザイン			時間	18
使用する教材等	自動車デザインを学ぶ人へ向けた入門書 釜池光夫「自動車デザイン 歴史・理論・実務」				
担当教員	自動車整備士の資格を有し、主として自動車のカスタマイズを行う工房にて実務経験を積み、当該教科に関して十分な知識と経験のある教員が担当。				

1. 教科の目的
<p>自動車デザインの歴史から、デザインの発想から製作までの過程を、デザイン理論の知識も含めて理解する。</p> <p>最近の自動車各社が販売している自動車からデザインの動向を推察することで、発想の基本的な考え方を学ぶ。</p>
2. 学習内容
<p>デザインの理由と目的、色の三要素、レイアウト、バランスなどのデザインの基礎理論について学び、色々なデザインされたものを見る目を養う。</p> <p>これまでの自動車のデザインを比較検討することで、自動車の使用目的や対象とするユーザー層に応じたデザインを考察する基礎を学ぶ。</p>
3. 到達目標
<p>デザインの基礎である色・バランス・レイアウトなどの理論について理解する。</p> <p>自動車のデザインについて基礎的な解説が出来る知識を修得する。</p> <p>車両構想に応じた基本的な自動車デザインが行える技術を修得する。</p>
4. 評価
<p>教科終了時に教科書に沿った記述と語群からの選択式テストを行う。</p>

授業シラバス

区分	学科	教育科目	車枠及び車体の構造	教育内容	車体加工製図
教科名	イラストレーション			時間	20
使用する教材等	イラストの教科書 インパクト・コミュニケーションズ 著				
担当教員	自動車整備士の資格を有し、主として自動車のカスタマイズを行う工房にて実務経験を積み、当該教科に関して十分な知識と経験のある教員が担当。				

1. 教科の目的
イラストレーターの仕事内容や描く前に知っておきたい基礎から応用技術や、印刷の基本など、「描く」に必要な知識を身につける。
2. 学習内容
画材、色彩、構図などの基礎知識から、さまざまな手法・タッチで描く技術、イラストレーションに必要な知識や技術を解説する。 描く技術は、チラシや挿絵など、イラストがデザインの中で使われることを想定して、基本的な線の描き方から、さまざまな画材を使った難易度の高い手法なども学ばせる。
3. 到達目標
実際に手を動かし、トレーニングを続けることで技を磨いて行くことの心構えとモノを描く基本を修得する。
4. 評価
基本的な自動車用部品のイラストを実際に描かせて評価する。

授業シラバス

区分	学科	教育科目	自動車検査	教育内容	車体検査
教科名	車体検査			時間	20
使用する教材等	自動車検査員・整備主任の完成検査の実務				
担当教員	自動車整備士の資格を有し、主として自動車のカスタマイズを行う工房にて実務経験を積み、当該教科に関して十分な知識と経験のある教員が担当。				

1. 教科の目的
自動車検査についての種類、必要性、それに伴う保安基準の数値について理解し、社会に出て活用できるように修得する。
2. 学習内容
検査の種類 現車と自動車検査証による同一性の確認 継続検査の流れ エンジンルーム内の点検 ボデー周りの点検 室内、下回り点検
3. 到達目標
次の事項について理解を深める 検査の種類と内容 同一性の確認の観点 エンジンルーム内の各種点検方法 ボデー周りの各種点検方法 室内、下回りの各種点検方法
4. 評価
授業終了時に授業内容の中から問題を作成し、語群からの選択式と記述式の筆記試験を実施する。

授業シラバス

区分	実習	教育科目	制作実務	教育内容	組み付け実務
教科名	ボデーパーツ組み付け			時間	60
使用する教材等	日本自動車車体整備協同組合連合会 車体整備 オリジナルのプリントと課題レポート カスタマイズ制作車両				
担当教員	自動車整備士の資格を有し、主として自動車のカスタマイズを行う工房にて実務経験を積み、当該教科に関して十分な知識と経験のある教員が担当。				

1. 教科の目的	<p>カスタマイズ制作車両の制作過程において、ボデーへの各部品パーツの組み付けを実施するうえで                      の確実な作業と組み付け上の注意事項が遵守できること。</p>
2. 学習内容	<p>ボデーパーツの組み付け毎における計画作成、組み付け作業の実施、組み付け後の確認作業、必要                      に応じた修正あるいは補修作業を実施する。</p>
3. 到達目標	<p>ボデーパーツの組み付けに於いて正確で確実な作業が実施できること。</p>
4. 評価	<p>実習における日報および、作業計画書、実施報告書、完成検査書を提出させ、作業後の出来栄を                      確認すると共に総合的な採点を行う。</p>